

第1号様式（第7条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長		平成 28年 7月 13日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市南区吉祥院石原上川原町1-2		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 京都生活協同組合 専務理事 大島 芳和
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環境マネジメントシステムの名称	KESステップ2SR	
適用範囲	洛北支部他9支部、コープ下鴨他17店舗、福祉事業部、クオレ案内センター、本部事務所	
導入年月日	2014年 10月 1日	
認証番号	KES2SR-0007	
基本方針	<p>(1) 地球温暖化防止対策として、CO₂排出削減のためにエネルギー使用量削減と再生可能エネルギーの活用に取り組みます。</p> <p>(2) 環境に配慮した商品の取り扱いと普及をすすめます。</p> <p>(3) 廃棄物の発生抑制、再資源化をすすめます。</p> <p>(4) 資源や資材の有効活用をすすめるとともに、環境に配慮した資材の購入をすすめます。</p>	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<p>CO₂排出総量を2020年までに、05年対比で15%削減します15年度は14年度比1%（△120t）の削減を目指します。</p> <p>環境配慮商品の普及に取り組みます（供給数量 前年比101%）。</p> <p>食品リサイクル率の向上（前年比1%増）。</p> <p>リサイクルの回収総量の向上（前年比1%増）。</p> <p>お買い物袋持参率について94%以上を維持します。</p>	
目標を達成するための取組の内容	<p>省エネルギー（CO₂削減）のとりくみ コープ醍醐石田のリニューアルによる機器更新、LED導入。 既存施設については、（株）ファイナルゲートによる省エネチューニングサービスの継続。</p>	
目標を達成するための取組の進捗状況	<p>省エネルギー（CO₂削減）のとりくみ リニューアル店舗で、電気使用量85%～90%の推移。 既存移設についても、前年比98%と削減がすすみました。</p>	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<p>店舗のリニューアル、建替えについては、ほぼ想定していた削減数値となっており問題なし。 既存店舗についても前年比98.4%で推移しており、省エネチューニングによる効果が表れている。</p>	
事業活動に係る法令の遵守の状況	<p>関連法規の遵守状況について、上部団体（日本生協連）からの情報をもとに確認を行なっている。各事業所での順守状況については、年1回確認を行っている。これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。</p>	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	<p>ISO9001に準拠した業務マネジメントシステムの稼働に伴い、10年度より業務マネジメントシステムへ文書類の統合を行った。文書類については年1回見直しを行うこととしている。 27年度は、「業務マネジメントシステム要領」の改定を行った。</p>	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。